

7. 病院群の構成等

別表

基幹型病院の名称（所在都道府県）：苦小牧市立病院（北海道）

基幹型病院				協力型病院					臨床研修協力施設					研修プログラム				
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員			
北海道	東胆振	(病院施設番号:030909) 苦小牧市立病院		北海道	札幌		北海道大学病院 (病院施設番号:030010)					(病院施設番号:)		苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7			
				北海道	札幌		札幌医科大学附属病院 (病院施設番号:030018)						(病院施設番号:)		苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7		
				北海道	東胆振		医療法人大島記念会 苦小牧緑ヶ丘病院 (病院施設番号:031143)							(病院施設番号:)		苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7	
				北海道	東胆振		医療法人こぶし 植苗病院 (病院施設番号:056553)							(病院施設番号:)		苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7	
							(病院施設番号:)			北海道	東胆振		北海道苦小牧保健所 (病院施設番号:032098)			苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7	
							(病院施設番号:)			北海道	東胆振		むかわ国民健康保険 種別診療所 (病院施設番号:56529)			苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7	
							(病院施設番号:)			北海道	東胆振		日高町立門別健康保険病院 (病院施設番号:056558)			苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7	
							(病院施設番号:)			宮城県	気仙沼		気仙沼市立本吉病院 (病院施設番号:096232)				苦小牧市立病院卒後臨床研修プログラム	7
							(病院施設番号:)						(病院施設番号:)					
							(病院施設番号:)						(病院施設番号:)					

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

気仙沼市立本吉病院は、当院と二次医療圏を同一とはしていないが、東日本大震災を経験し災害医療にとっても強い医療機関である。現在でもその経験を生かして、地元へ根付いた医療を提供しており、当院の研修医に地域医療の研修というだけでなく、医師の涵養を図るためにも必要な研修先と考えている。

※ 該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※ 病院群を構成するすべての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※ 当該病院群に係るすべての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む）を「研修プログラム」欄に記入すること。